



2021年4月1日

各位

会社名 テクノホライズン株式会社
 代表者名 代表取締役社長 野村 拓伸
 (JASDAQ・コード6629)
 問合せ先
 役職・氏名 執行役員 加藤 靖博
 電話 052-823-8551

工場経営マネジメントソリューション 「TABLET Communicator 材料管理」 Web アプリ版発売のお知らせ

当社はこの度、製造現場のデジタル化の時代に対応した『ファクトリーマネジメントソリューション』シリーズ第六弾として、「TABLET Communicator 材料管理」Webアプリ版の提供を本日（4月1日）開始しましたのでお知らせいたします。



TABLET Communicator 材料管理

IoT 技術の進展により、製造設備からデジタルデータを直接収集することは、各現場で意欲的に取り組まれています。しかしながら、人による作業(オペレーター作業)のデジタル化については進んでおらず、作業者の付加価値の把握や向上に苦慮されているケースが多く見られます。

「TABLET Communicator」は、こうした状況を変えるべく、工場の人・もの・機械・検査記録の情報をリアルタイムに収集することで、製造現場のあらゆる情報をデジタル化し、現場改善や経営判断の迅速化を実現するIoTソリューションとして2017年に発売しました。

その後、機能強化を重ね、以下のシリーズ製品を発売しております。

過去にリリースした『ファクトリーマネジメントソリューション』シリーズと概要

2018年(第三弾)：「TABLET Communicator 検査集計」 外観検査記録や作業状況をリアルタイムで収集し、品質向上対策や作業効率化
2019年(第四弾)：「TABLET Communicator 作業記録」 組立／最終検査の複数ステップ作業の標準化、集計の自動化、作業の見える化による現場／管理者の作業の省力化
2020年(第五弾)：「TABLET Communicator 設備状況」 設備管理に必要な「稼働状況」、「停止理由」、「設定条件」、「実測値」などのデジタル化と一元管理

この度、シリーズ第六弾として発売したソリューション「TABLET Communicator 材料管理」は、材料管理に必要な「入庫」「出庫」「返却」「廃棄」情報のデジタル化により先入/先出[FI/FO]を実現することで、前工程を含めたデジタル化を可能にし、工場のレベルアップを実現します。

1. 材料管理ソリューションの特長

- ◇ 簡単な操作で材料の入庫/出庫の記録が可能
- ◇ 棚卸業務の効率化が可能
- ◇ 先入先出(FI/FO)の実現により、適切な材料の運用が可能
- ◇ 理論在庫と実在庫の比較がいつでも可能
- ◇ 利用可能在庫が Web から簡単に参照可能

2. 導入費用・ライセンス費用

(ご参考)

【導入費用】 (ハードウェア費用は含まれておりません)

- ◇ 弊社でデータの登録や画面デザイン変更を代行する場合には、代行内容に応じた作業費が発生します。また、ソースコード修正を伴うカスタマイズが必要な場合には、その内容に応じたカスタマイズ費用が発生します。

【ライセンス費用】

- ◇ 基本ライセンス：1工場あたり、50,000円(税別) /1か月

【この件に関するお問い合わせ先】

テクノホライゾン株式会社 タイテックカンパニー 担当：住吉、犬飼、丹羽、中澤 電話：052-824-7375 FAX：052-824-7300 住所：愛知県名古屋市南区千竈通二丁目13番地1
--

*掲載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

以上